

企業概要

企業名	CONCERIA PIO DUSINI (ピオ・ドウジーニ社)		
URL	http://www.piodusini.it/conceria_en.html		
本社所在地	Via S. Vito, 8/A 38023 Cles (TN)		
Tel	+39 0463 892229	E-Mail	conceria@piodusini.it
工場所在地	Via Veregrense, 76 63812 Montegranaro (FM)		
Tel	+39 0734 890034	E-Mail	tranceria@piodusini.it francesco@piodusini.it
製品	ソールレザー		
クライアント	Berluti, Dior, Hermes, Prada, Church's, Crockett & Jones, Cheaney Joseph & Sons, John Lobb, Tricker's, Fendi, Bottega Veneta など		
企業紹介	<p>ピオ・ドウジーニは、1830年にトレンティーノ・アルト・アディジェ州クレスで創業した、タンニン革専門の小さななめし革工場でした。年々、ソールレザー（靴底の革）の製造に特化した工程が増え、その結果、有名なトレードマーク「エレファンテ（象）」を生み出したのです。ピオ・ドウジーニのソールレザーは、国内外の一流靴メーカーから高く評価されています。1980年代末、ドウジーニはカットレザーソールの製造開始を決定、イタリアの紳士靴製造の中心地、マルケ州モンテグラナーロに新しい研究所を開設しました。</p>		
製品紹介	<p>ロードソール：最新のなめし工法を駆使した、ドウジーニの最高級ソールレザーです。通気性、柔軟性、耐摩耗性において高い性能を実現、天然皮革と同等の通気性を持ちながら、撥水性に優れ、防水加工が可能な素材です。外観は、やや濃い色合いの、微妙なツートンカラー。カットソールのみでの販売で、幅広いカラーバリエーションが揃っています。ハイテク技術を駆使したなめし革は、快適さと優雅さ両方を求めるゴルフシューズや、クラシックシューズに最適です。</p> <p>オールドバークソール：昔ながらの技術と現代的な製造方法でなめされたオールドバークレザーからは、ビンテージで手作りの風合いがお好みの方にはぴったりのカットソールができあがります。ナチュラルな栗色と革の強くて軽い感触からは、クラシックな風格が感じられます。柔軟性、耐摩耗性、防水性に優れたこのソールレザーは、ドレスシューズ、ハンドメイド製品、靴修理に最適です。</p> <p>靴製造・修理、ビスポーク用のソールレザーに加え、グッドイヤー製法に非常に適した他の製品（インソール用レザーやウエルト用レザー）の取扱いもあります。</p>		